

基礎物理化学（熱力学）(2)

7. 化学平衡の原理
反応ギブズエネルギー、ルシャトリエの原理など

【履修要件】

前期（熱力学）・後期（量子論）の連続履修を推奨する

【成績評価の方法・観点】

定期試験（約80％）と、その他の小テスト等（約20％）により、評価を行う。その他、授業への参加状況を考慮に加える場合もあり得る。

【教科書】

授業のスライドをLMSから閲覧できるようにする。

【参考書等】

（参考書）

P. W. Atkins, J. de Paula 著, 千原 秀昭, 稲葉 章, 鈴木 晴 訳 『アトキンス 物理化学要論（第7版）』（東京化学同人）ISBN:9784807909773

寺嶋 正秀, 馬場 正昭, 松本 吉泰 『現代物理化学』（化学同人）ISBN:9784759818093

P. W. Atkins, J. de Paula 著, 中野 元裕, 上田 貴洋, 奥村 光隆, 北河 康隆 訳 『アトキンス 物理化学（上）第10版』（東京化学同人）ISBN:9784807909087

G. M. Barrow 著, 大門 寛, 堂免 一成 訳 『バーロー 物理化学 上〔第6版〕』（東京化学同人）ISBN:9784807905027

日本機械学会 『熱力学 (JSMEテキストシリーズ)』（日本機械学会）ISBN:9784888981040

最新版の必要はなく、各書の旧版や、洋書なら英語版ペーパーバックなど、古書を含めより安価なものでよい。

【授業外学修（予習・復習）等】

各単元について、どのような概念を学習するか予習しておくことが望ましい。復習は参考書中の例題や問題などについて、時間を取って理解することが望ましい。

【その他（オフィスアワー等）】

【主要授業科目（学部・学科名）】

理学部